

3. 「リアル体験推進チーム」での検討内容（想定案）

○企業と教育関係者とのマッチングの強化

- (1) 現在複数ある企業の体験活動に関するポータルサイトを1つに集約
- (2) 企業と教育関係者をマッチングするコーディネータの育成・確保方策の検討
(研修の実施、アドバイザー組織の設置等)
- (3) 企業の体験活動をアピールするフォーラム等の企画、文部科学省「情報ひろば」の活用

○企業側の参加インセンティブの拡充

- (4) 文部科学省が実施している「青少年の体験活動推進企業表彰」に、特別賞を企画するなど、企業の取組を後押し
- (5) 優良な企業の取組に対するシンボルマークの作成、大臣感謝状の授与

○教育関係者の参加を促進する仕組みの構築

- (6) 企業と教育現場（学校、地域学校協働活動等）をつなぐ地域単位での枠組みの構築
- (7) コミュニティ・スクール推進フォーラムをはじめとした各種フォーラムや教育長協議会等での発信
- (8) 全国の国立青少年教育施設と企業等が連携したプログラムの実施

※上記の内容を踏まえて、地方での推進体制についても検討